

## NPO法人わははネット

団体基礎データ

所在地：香川県高松市大工町 1-4

ホームページ：http://npo-wahaha.net

従業員数：常勤 10名 非常勤 10名 ボランティア 0名

事業概要

実施事業サービスと法令との関係：子ども・子育て支援新制度

### 1. 主たる事業

地域密着型の子育て情報発信事業、親子と社会をつなぐ子育て支援拠点事業、子育て家庭向けイベント、子育て層に向けたマーケティング、子育て家庭を取り巻く環境改善のための事業。

### 2. ここに至るまでの経緯、きっかけ

自らのつらかった経験から、さまざまな子育て支援事業を立ち上げてきた。

夫に伴なって、つくば市で子育てをはじめたが、見知らぬ土地での孤独な子育ては楽しくなかった。子育てには仲間が必要と、ふるさとへ戻り、平成10年に子育てサークル「わはは」を立ち上げる。子育てに特化した地元密着型の情報が必要と、平成11年に情報誌「おやこde わはは」を創刊。携帯電話の情報サイトも立ち上げる。携帯メールによる情報発信については、当時、驚くほどの反響があった。平成14年にNPO法人化。巷にあふれる情報の中から、自分にとって本当に必要な情報、正しい情報を選び取る力が必要で、その力を付けるためにもリアルに出会い情報交換することが大事であると、平成15年、子育てひろばを立ち上げる。平成16年、坂出市からつどいの広場事業として受託。同じ頃、破水したためタクシーで産院に向かおうとしたら、タクシーの運転手にひどい扱いを受け、出産を祝う気持ちになれなかったという仲間の話に憤りを感じ、子育てタクシー構想を打ち出し、高松市内でテスト開始、やがて全国展開へ。

現在、美容院で癒されながら子育て情報の提供を受けられるようにと、かがわ子育て美容 - ekiの実現に向けて構想中。

### 3. 関わってきた人（キーパーソン）、もの、おかげ

2004年、坂出のひろばを始めた頃、知りあいの事業主から「(高松市の)丸亀町商店街にいい物件がある」と言われ、わはは・ひろば高松をはじめることになった。声をかけてきた事業主の持ち物で、確かに高松の一等地という得がたい物件だったが、「固定資産税分程度」の家賃は17万円もした。情報誌発行以来、「本当に必要だと思ったら、自分たちで何とかしよう。民間企業にも営業して、資金を集めよう」と常に頑張ってきた。「わはは ひろば坂出」同様に、「わはは ひろば高松」も、高松市からつどいの広場事業として委託を受けることになった。

### 4. 運営のコツ、苦労していること

事業が拡大し、逆に新しいことに挑戦しづらくなって来たのが悩み。固定費をいかに捻出し続けるか、常にプレッシャーを感じている。地域子育て支援拠点や行政からの委託による情報発信事業は受益者負担でお金を取るわけではない。情報誌などの独自事業が収益を上げており、活動を支えている。おかげで、下請けの仕事をしなくてもよく、嫌なら断ることができる。

### 5. 地域における連携体制とその実情

香川県、高松市、企業、NPO法人。特に企業とのつながりは宝。広告主としてのお付き合いで、法人には営業担当専任者を置いている。

### 6. 行政からの委託の有無

#### ア) 委託を受けている場合の委託内容と行政との関係性

高松市：地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業、結婚・子育てアピール事業（若者向け）など、単年度事業

香川県：子育て支援員研修、放課後児童支援員研修、かがわ子育て美容 - eki

回答者：NPO法人わははネット 理事長 中橋恵美子さん



わははひろば丸亀看板



わははひろば外観



わははひろば受付